

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：薬務水道費 目：薬務費

事業名	新 薬局 I C T 導入促進事業費
------------	---------------------------

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 薬務水道課 薬事麻薬係 電話番号：058-272-1111 (内 2572)

E-mail：c11224@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 500千円 (前年度予算額： 0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	500	0	0	0	0	0	0	0	500
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

薬機法改正により、薬剤交付時のオンライン服薬指導が一定条件化で可能になるとともに、新たに義務付けられた継続的な服薬指導もオンライン等による実施が可能となった。

また、厚生労働省にて、電子版お薬手帳の適正な推進に向けた調査検討が行われている。

県民に対するきめ細やかな医療サービスを提供するために、電子版お薬手帳をはじめとした I C T の活用を推進し、薬局の機能強化や業務の効率化を図る。

(2) 事業内容

県内の薬局のデジタル化を促進するため、県薬剤師会と連携し、薬局薬剤師を対象に研修会を開催する。

また、設備投資に係る効果的、効率的な支援を検討するため、県内の薬局に対し、ICT 機器の導入状況、システム運用状況等について調査する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県内の薬局の機能強化や業務の効率化を図られるため、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	26	研修会講師謝金
旅費	15	研修会講師費用弁償、業務旅費
需用費	50	消耗品費
役務費	349	通信運搬費
使用料及び 賃借料	60	研修会場費
合計	500	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

薬局におけるDX化を推進していくため、今後も事業を実施していく必要がある。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/>	新規要求事業
<input type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 電子版お薬手帳をはじめとしたICTを活用する薬局を増加させる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R2)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
① ICT導入薬局数	795 薬局	—			1,000 薬局	%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価)	地域の薬局が電子版お薬手帳をはじめとしたICTを活用することにより、薬局の機能強化や業務の効率化が図られ、県民に対するきめ細やかな医療サービスを提供できる。
3	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 県民に対するきめ細やかな医療サービスを提供するために、薬局の機能強化や業務の効率化を強化していくためには、電子版お薬手帳をはじめとしたICTを活用する薬局開設者を支援していく必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 薬局におけるDX化を推進していくため、事業を継続する。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	